

# 工事施工証明書

下記の工事については、高知建築 代表者 高知 太郎 が 見積・打合せ・契約の締結等総  
関する業務を担当したうえ、経営の管理者として、工事

令和 3年 2月 10日

自社の名称&代表を記入してください。

発注者に証明印をもらってください。  
※相手が法人であれば、通常は代表取締役印でないといけませんので、ご注意ください。

住所 高知市丸の内999-9999

氏名 (株)龍馬建築  
代表取締役 高知 花子

印

単位:千円

工事名(工事内容)	工事場所	工事期間	施工金額
〇〇邸インテリア工事	高知市	平成20年 8月~平成20年10月	500
〇〇邸新築工事のうち防音工事	高知市	平成20年 5月~平成20年 9月	1000
		年 月 ~ 月	
専門工事を施工したのであれば、「~工事のうち~工事」と内訳を記入するようにしてください。		工事期間は月単位で記入するようにしてください。その月数が「経營業務の管理責任者」になるための経験年数になります。 ※なお、上記の場合、1件目と2件目とで、8月と9月が重なっているため、経験年数としてのカウント月数は、合計6ヶ月ということになります。	
		年 月 ~ 年 月	
発注者が変わる度に、新しい施工証明を使用するようにしてください。 なお、通常、経營業務の管理責任者になるには、5年の経験が必要です。 (建設業であれば、業種は問いません。)			
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	
合計			6ヶ月